



令和6年7月25日 市民局生活文化スポーツ部 文化振興課 電話 245-5261

千葉市美術館 展覧会入場者数累計350万人達成見込みについて

千葉市美術館は幅広い世代の人々が気軽に立ち寄り、芸術と触れ合うことのできる都市型 美術館として平成7年11月に開館し、以来、多くの方々のご来館により、展覧会入場者が 間もなく350万人を達成する見込みとなりましたので、お知らせします。

また、展覧会入場者350万人達成に伴い、記念式典を開催しますので、併せてお知らせします。

1 350万人達成見込み日

令和6年7月28日(日)

2 記念式典

(1) 日時

令和6年7月28日(日)14:00から(予定)

(2) 場所

千葉市美術館8階ロビー(中央区中央3-10-8)

(3) 内容

350万人目の来館者への記念品贈呈

市長の挨拶

千葉市美術館館長の挨拶

記念撮影

(4) 出席予定者

千葉市長 神谷 俊一

千葉市美術館長 山梨 絵美子

3 お問い合わせ先

千葉市美術館 広報担当 磯野

E-Mail isono@ccma-net.jp

く参考>

1 千葉市美術館について

「房総ゆかりの作家・作品」、「日本近世・近代の絵画と版画」、「現代美術」の3分野を収集方針とし、なかでも浮世絵は全国でも有数のコレクションを保有していることで知られているほか、日本美術を中心とした独自の企画展は、県外からも注目されています。

平成18(2006)年9月13日「広重 二大街道浮世絵展」にて入場者100万人を達成、平成22(2010)年9月17日「田中一村 新たなる全貌」展にて入場者150万人を達成、また、平成26(2014)年1月15日「生誕130年川瀬巴水展郷愁の日本風景」展にて入場者200万人を達成しています。

2 現在開催中の展覧会

現在、千葉市美術館では、企画展「岡本秋曜 百花百鳥に挑んだ江戸の絵師―摘水軒コレクションを中心に」および「江戸絵画縦横無尽!摘水軒コレクション名品展」を8月25日(日)まで開催しています。そのほかにも、常設展「千葉市美術館コレクション選」や「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクト「つくりかけラボ」も開催しています。

※展覧会の詳細は千葉市美術館ホームページをご覧ください。

[URL] https://www.ccma-net.jp/exhibitions/

